

sparkling tsuyama people

きらめく 津山人

一般社団法人 津山青年会議所

理事長 **菅田 拓平** さん

一般社団法人 津山青年会議所
城下町つやま未来創造委員会

委員長 **小笠原 翔太** さん

昨年、津山城の魅力が学べる「城熱!! 津山城かるた」を津山圏域の高校生たちと作製。まちに愛着と誇りを持つ人を増やすための取り組みとして高く評価され、今年の5月に開催された第35回全国城下町シンポジウム彦根大会（滋賀県）で最優秀賞を受賞した。



津山圏域の放課後児童クラブや児童館へ贈られた「城熱!! 津山城かるた」。津山観光センターで好評販売中!

一般社団法人 津山青年会議所とは

津山圏域（津山市、美咲町、鏡野町、奈義町、久米南町、勝央町）を活動範囲とし、活気に満ちたまちの未来を見据え、「明るい豊かな社会」を実現するため、次世代の担い手となる責任感を持った20~40歳の青年が参加している団体です。

※入会方法や活動内容など、詳しくはお問い合わせください

〒22-6713 津山青年会議所



菅田さん

小笠原さん

※背景は合成です

「城熱!! 津山城かるた」を作ろうと思ったきっかけは？

津山への郷土愛や誇りを持つ人をもっと増やしたいと思ったことがきっかけです。津山で生まれ育った人から「津山には何もない」という声を聞くことがあり、本当に何もないのか、何かあるんじゃないかと、いつも疑問に感じていました。

そんな中、津山城についての講演を聴き、津山には津山城という素晴らしいものがあるのに、その良さを知らないから「何もない」と言っていることに気がきました。

そこで、子どもからお年寄りまでと一緒に遊びながら、地域の宝である津山城について学ぶことができるかるたを作製しようと考え、協力してくれる人を募集しました。

「城熱!! 津山城かるた」の特徴は？

かるたの絵は、応募してくれた津山圏域の高校生たちが作製しました。津山城についての説明会で学んだ後、自ら調べ、構図などを考えた上で作製しているので一枚一枚に工夫を凝らしており、個性豊かな絵になっています。また、句は津山青年会議所が担当しました。句の中には「三本で 地震に耐えるよ 添え柱」「大隅の 社へ移りし 北の門」など、当時の建築技術の高さや、津山の歴史などにも触れることができます。

この活動を通じて津山の皆さんに伝えたいことは？

普段、生活していて当たり前のように思うものでも、詳しく知ること、実は素晴らしいものだと感じます。津山の皆さんに、この「城熱!! 津山城かるた」をきっかけにして、自分が住んでいるまちの良いところを知ること、さらに津山への愛着や誇りを持ってもらいたいです。

今月の表紙

やった!
いっぱい取れたよ!
横野の滝そつめん流し
6月18日(上横野)

先日、職場の先輩に連れられて、初めてビアガーデンに行きました。制限時間無しの食べ放題・飲み放題だったため、最終的に参加者全員ぐったりして動けなくなるという異様な光景を目の当たりにして終了しました。夜風に吹かれながら美味しい料理と飲み物を仲間と囲む、皆さんもぜひお試しを。(W)

雨の日が続く中、娘がてるてる坊主を作っていました。てるてる坊主の顔を見るとサングラスを掛けていました。最近のてるてる坊主はかなり期待できそうだなと思いました。が、翌日は雨でした。やっぱり、雨男の子は雨女か...と思いつつ、「蛙の子は蛙」ということわざに妙に納得した瞬間でした。(雨)

取材で戦争を実際に体験された方から直接お話を伺って、改めて平和の大切さや命の尊さについて考えるようになりました。数日後、自分が戦場にいる夢を見ました。これからどうやって生きていけばいいのだろうか...。ハッと、目が覚めた時、胸がすごくドキドキしていました。夢が良かった。(S)



つばき編集室
2016
(平成28年)
No.741

編集・発行
津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)
〒708-8501 岡山県津山市北520番地

☎ 0868-32-2029
☎ 0868-32-2152
✉ kouhou@city.tsuyamaokayama.jp

広域圏外は、環境保護のため再生紙と大豆油墨を使用しています。読後残った後はおリサイクル(雑誌)にご協力ください

☆広報津山はホームページで閲覧できます
https://www.city.tsuyama.lg.jp/



☆津山のフェイスブックから閲覧できます
https://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou

